

## 取付作業用

## 地上デジタルテレビ用フィルムアンテナ取付説明書

このたびは、スズキ純正用品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
本書は地上デジタルテレビ用フィルムアンテナの取付方法について記載しています。  
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。  
本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取り付けられたものについては、  
取付作業者の責任となります。取付け後は、「取扱説明書」を必ずお客様にお渡しください。

## 安全に関する表示

この取付説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読みください。

<b>警告</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注意</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注記</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
<b>アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

・イラストの中で使用されている「X」の記号は、図示されている行為の禁止を示しています。

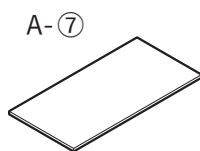
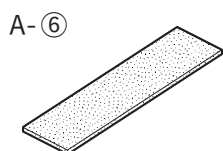
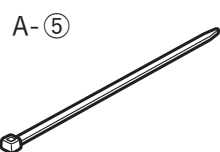
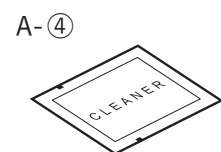
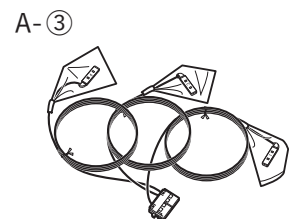
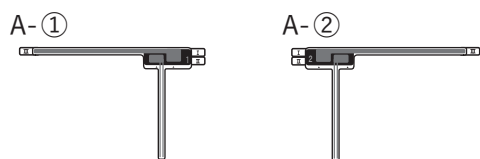
## 品番および適用車種

品番	適用車種	適用年式
9919F-72U00-000	WDB3S、WEB3S	2024年10月～

**構成部品**

・ 取付作業前に、本構成部品表にて構成部品の有無および付属数量の確認を行ってください。

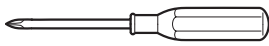
■ 地上デジタルテレビ用フィルムアンテナ [9919F-72U00-000]



NO.	部品名称	数量	チェック
A-①	フィルムアンテナ ①	1	
A-②	フィルムアンテナ ②	2	
A-③	アンテナケーブル	1	
A-④	クリーナークロス	1	
A-⑤	ロックタイ (大) [L = 150]	18	
A-⑥	ウレタンシート (80 × 248mm)	1	
A-⑦	保護シート (108 × 210mm)	1	

### 取付けに必要な工具類

⊕ドライバー



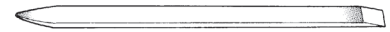
トルクドライバー



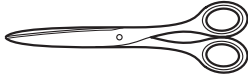
耐切創手袋



オーナメントリムーバー



ハサミ



### 取付け上の留意事項

#### ⚠ 警告

- ・取付けにはステアリング／ブレーキ系統やタンクなどのボルトやナットは、絶対に使用しないでください。使用すると、制御不能や火災の原因となります。
- ・コード類は、運転操作の妨げとならないように配線し、付属のウレタンシートなどで固定してください。ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付く可能性があります。
- ・コード類の配線時に金属部と接触する所は、必ず絶縁テープを巻き被覆を保護してください。火災や感電の原因となります。
- ・センターコンソール内などのエアバッグ用ハーネスに損傷を与えないようにしてください。動作不良の原因となります。

#### ⚠ 注意

- ・取付け作業のまえに、必ずバッテリーの⊖側コードを外してください。また⊖側コードは⊕側コードと接触しないようにしてください。ショート事故による感電やケガの原因となります。
- ・設置後は、幼児のいたずらに注意してください。思わぬケガの原因となる場合があります。

#### 注 記

- ・車両部品の取り外しおよび取り付けは、サービスマニュアルを参照して行ってください。また、ハーネス類の噛み込み等は十分注意してください。
- ・車両部品の脱着時や配線作業時はシャープエッジ等による怪我防止のため、長袖の作業着および耐切創手袋を着用して肌を露出せずに作業してください。
- ・インパネシフト車の車両部品を取り外す際は、シフトノブを操作して最下段に固定してください。
- ・必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れる可能性があります。
- ・スクリュー／ボルトなど締付けの際は、ワイヤーハーネスなどを噛み込んで締め付けないよう注意してください。
- ・コネクター類は確実に接続してください。
- ・車両より取り外したネジ類は、部品別に整理して、なくさないように十分注意してください。

※上記注意事項の他、本取付説明書本文中に記載されている注意事項も必ずお守りください。

### 取付準備作業

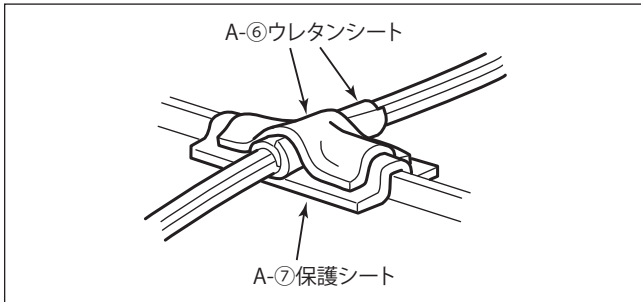
1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させパーキングブレーキを確実に操作してください。
2. 取付け作業中の車は、エンジンを停止してください。  
※キーレススタートシステム付車およびプッシュスタートシステム付車についてはリモコンを車外で保管してください。
3. 取付作業中に車両部品に傷を付けぬよう、周辺をウエスまたはシートで覆ってください。
4. 構成部品および部品点数が取付説明書どおりになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認してください。

各コード配線時の注意

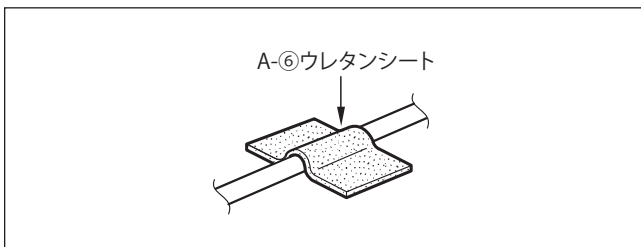
コードの引き回しの際は下記に記載の注意事項を守り、“車種別取付要領”に従い配線を行ってください。

注 記

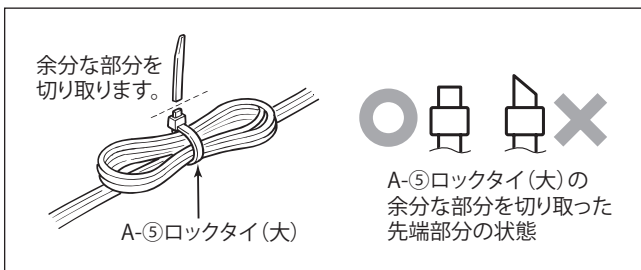
- 各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。
- A-⑦保護シートを使用する際は、貼付け部の汚れや水分を十分にとり、油分は脱脂をしてください。
- 気温が低く、A-⑦保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。



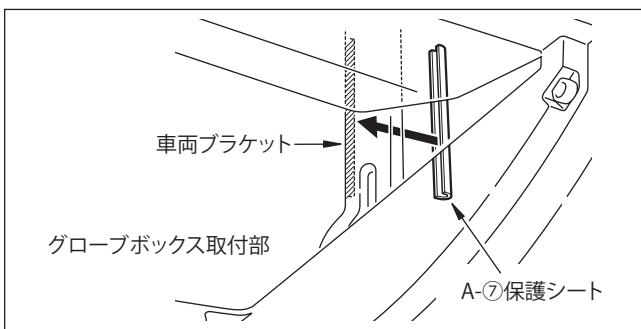
- 樹脂バリ部分やブラケット類のエッジ等が当たる場合は、保護のため、A-⑦保護シートをカットしたものをバリやエッジ部に貼り、A-⑥ウレタンシートをカットしてコード類に巻き、固定してください。



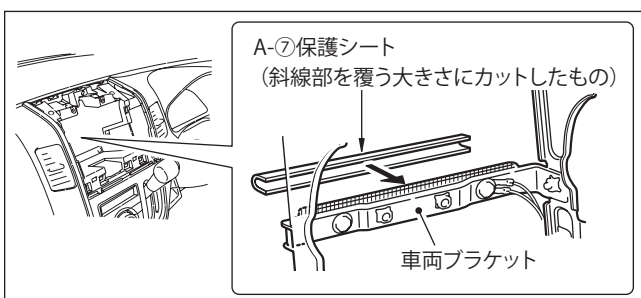
- 各コードはA-⑥ウレタンシートをカットしたもので、要所を固定してください。



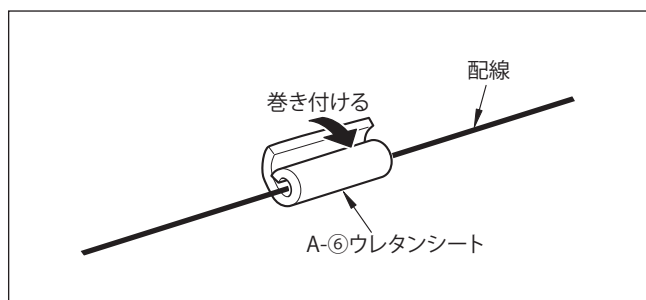
- コードに余長が出る場合は、A-⑤ロックタイ(大)で束ね、車両ハーネス等に共締めしてください。
- A-⑤ロックタイ(大)の余分な部分を切り取る際、切り口が鋭利な形状とならないようにしてください。



- グローブボックス取付部の右奥位置にある車両ブラケットのシャープエッジ部には、コード類の断線防止のため、カットしたA-⑦保護シートを貼り付けてください。



- ナビゲーション本体取り付け部に車両ブラケットなどがある場合、車両ブラケットのシャープエッジ部にA-⑦保護シートを適切なサイズに切って、図のように貼り付けてください。

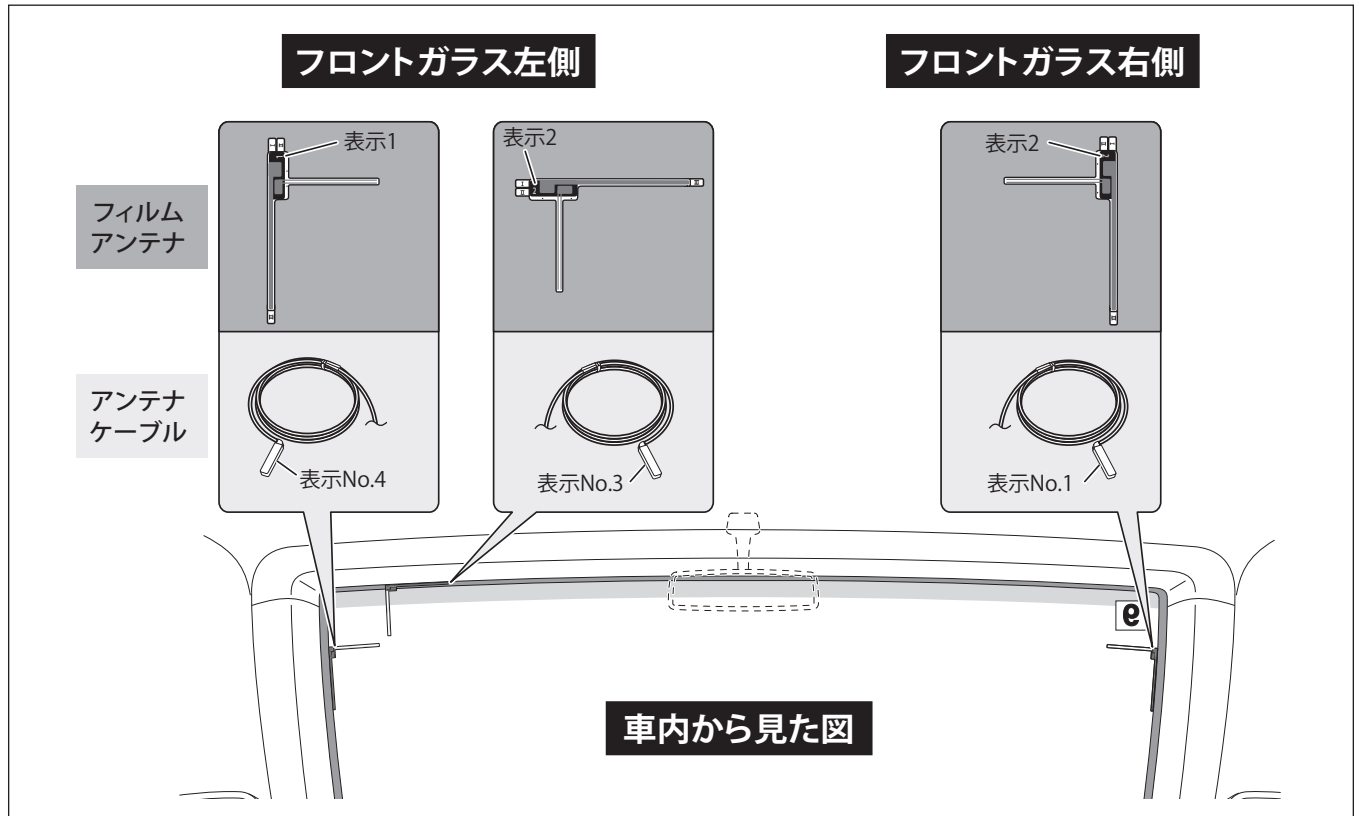


- 配線をルーファイニングなどに入れる場合、抜け防止のため A-⑥ウレタンシートを必要なサイズ(40×20mm程度)にカットして巻き付けてください。

本項目では各車種に共通する基本的な取り付け方を記載しています。  
 取付け上の補足事項ならびに取付場所は別項の“車種別取付要領”をご覧ください。

フィルムアンテナについて

フィルムアンテナは、①、②の2種類、アンテナケーブルにはアンブ部の形状が2種類あり、組み合わせるフィルムアンテナとアンテナケーブルは決められています。それぞれを組み合わせ下記の位置に貼り付けてください。



車内から見た図

## フィルムアンテナの取り付け

- ・ 保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく貼り付けてください。  
 ※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第 29 条および細目を定める告示第 195 条をいいます。
- ・ 指示した位置以外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らなかったり、整備不良の対象となります。

### ■ フィルムアンテナ取り付け上の注意

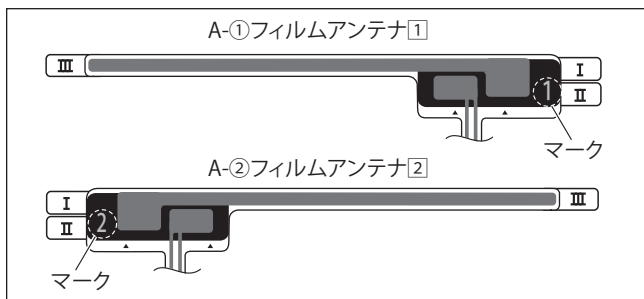
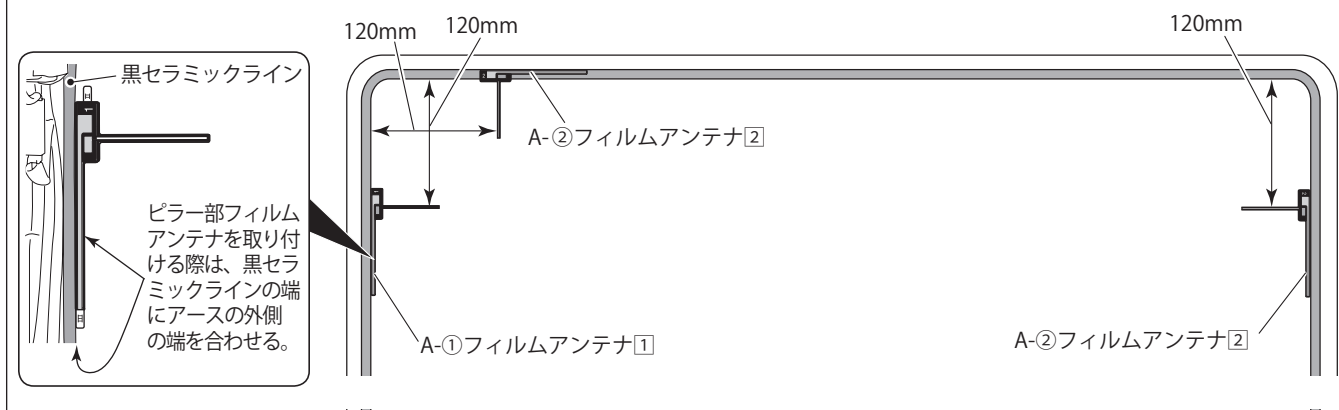
1. 必ず車室内からフロントウインドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
2. A-①フィルムアンテナ①とA-②フィルムアンテナ②の2種類あります。A-①、A-②フィルムアンテナの貼り付け位置は下図を参照してください。
3. A-①、A-②フィルムアンテナは折り曲げないように、取り扱いに注意してください。
4. 作業場所は、風が無く、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
5. 気温が低いときに作業を行う際は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチを ON にしてフロントウインドウを暖めておいてください。
6. 一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直しできません。
7. 必ずA-①、A-②フィルムアンテナおよびA-③アンテナケーブルのアンブ部を仮固定し、コードの引き回しなどを十分に確認してから貼り付けてください。

### ■ フィルムアンテナの貼り付け位置

#### 👍 アドバイス

フィルムアンテナは、フロントウインドウの図示寸法位置に取り付けることを基本とします。車種によって位置や寸法が異なりますので、詳細は“車種別取付要領”をご覧ください。

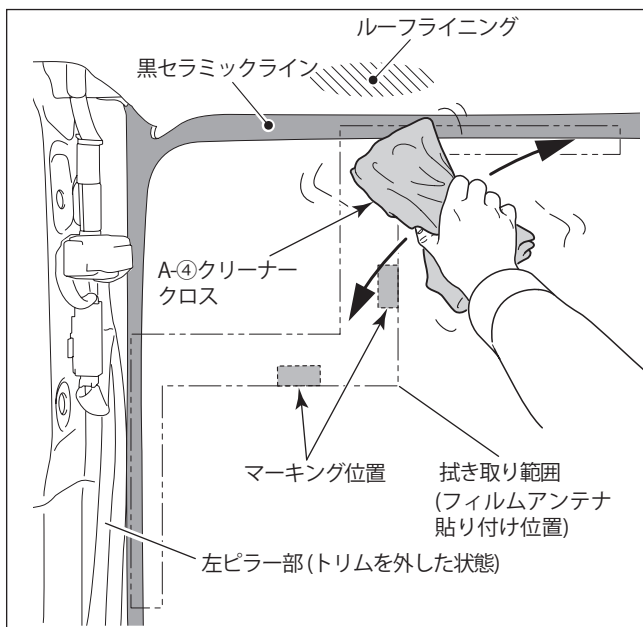
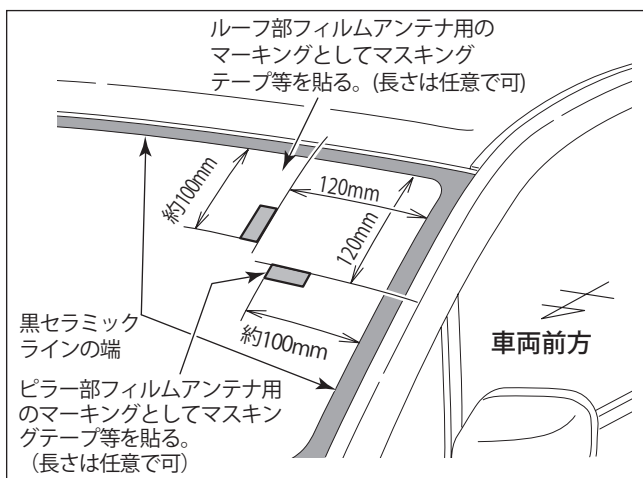
<フロントウインドウを車内から見た図>



#### 注記

Aピラーカバーの脱着に干渉しないか確認してから貼り付けてください。

フィルムアンテナの取付要領



■ 車両部品の取り外し

- (1) 車両部品を取り外します。

👍 アドバイス

アンテナケーブルを無理なくルーフライニング内に配線できるように、車両部品を取り外してください。

【注 記】

車両部品を取り外す際、裏側のクリップ部を破損させないように取り外してください。

※取り外しの詳細は“車種別取付要領”をご覧ください。

■ 左側フィルムアンテナ取付要領

- (1) フロントウインドウ左の図示位置に、取付位置出し用のマーキングをする。(フィルムアンテナはフロントウインドウの内側に取り付けますが、作業性のためウインドウの外側にマーキングします。)

👍 アドバイス

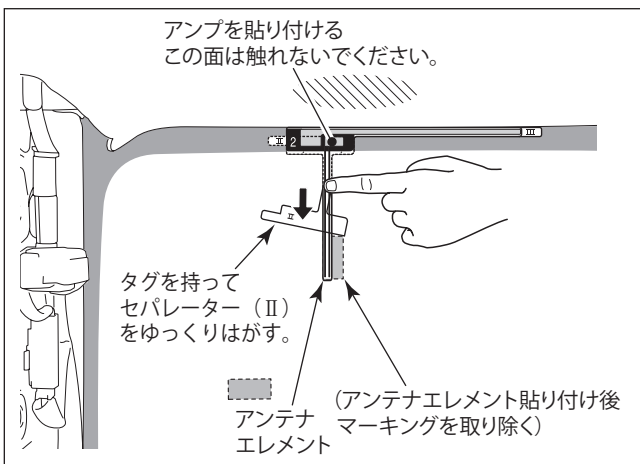
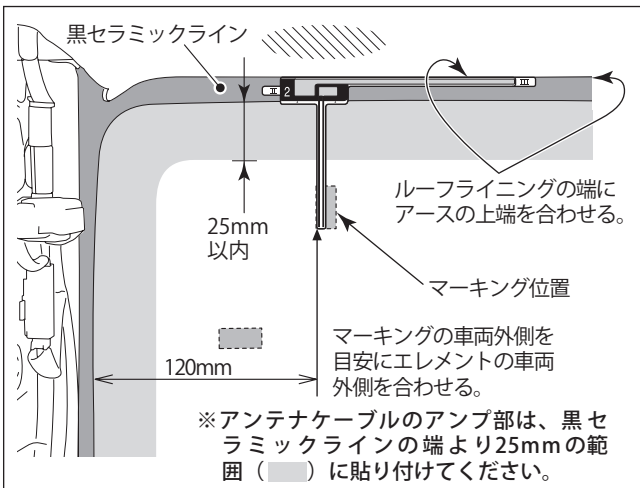
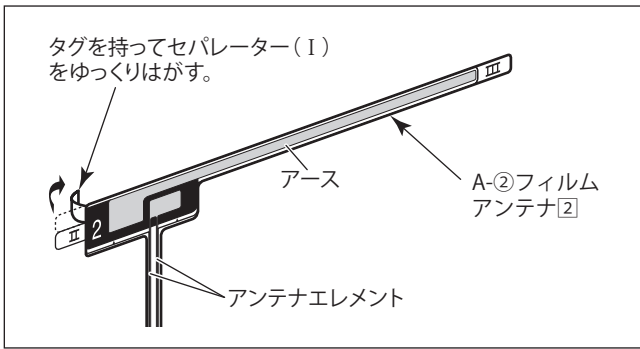
フィルムアンテナは、フロントウインドウの図示寸法位置に取り付けることを基本とします。車種によって寸法が異なる場合は、“車種別取付要領”に明記しますのでその位置に取り付けてください。“車種別取付要領”に特に記載がない場合は、左記寸法位置に取り付けます。

- (2) フロントウインドウ内側の汚れ、水分、油分などを取り除く。(フィルムアンテナ貼り付け位置をA-④クリーナークロスで拭き取ります。)
- (3) フィルムアンテナ貼り付け位置を十分に乾燥させる。

【注 記】

- ・ 拭き取り後は、貼り付け位置には触れないでください。
- ・ 拭き取り直後は、拭いた水分などが残っています。良く乾燥させてください。
- ・ 真冬に車内が温かくなるとガラスが結露しますので、十分に乾燥させてください。





※ルーフ部フィルムアンテナの取付け

(4) フィルムアンテナのセパレーター (I) をゆっくりはがす。

注記

はがした後は、粘着面に触れないでください。

(5) フィルムアンテナのアースをウインドウに貼り付ける。

👍アドバイス

- 気温が低い場合は、ガラス面およびフィルム面を温めてから行くと貼り付けやすくなります。
- シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けます。

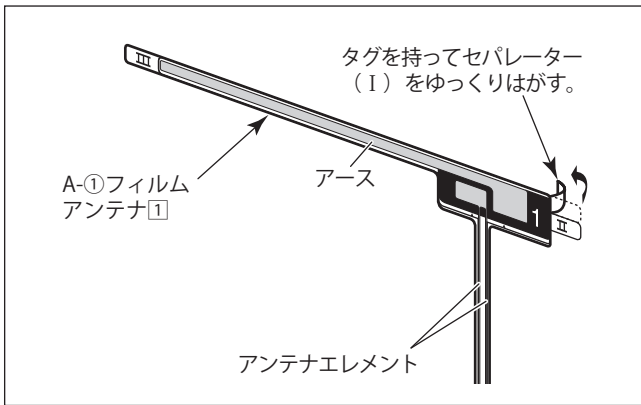
注記

一度貼り付けたフィルムをはがしたり、位置を変えたりすることはできません。

(6) セパレーター (II) をはがしながら、アンテナエレメントを貼り付ける。

👍アドバイス

指でアンテナエレメントをガラス面に押し付けながら、セパレーターをはがしてください。

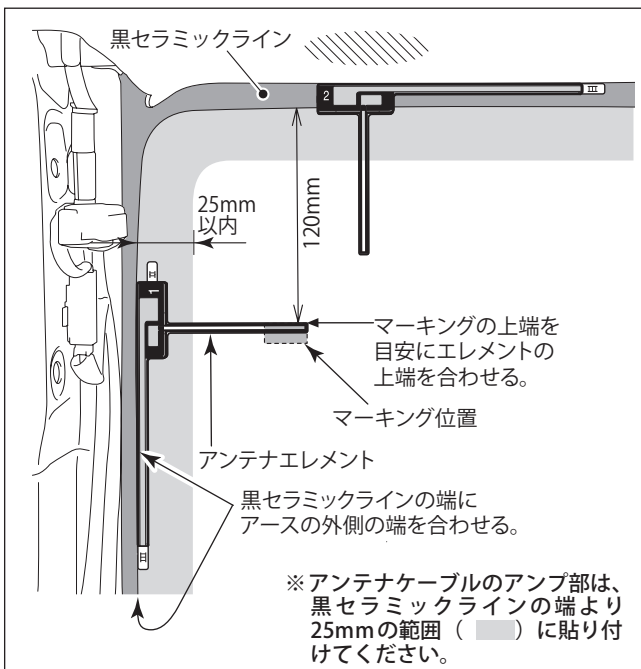


※ピラー部フィルムアンテナの取付け

(7) フィルムアンテナのセパレーター (I) をゆっくりはがす。

注記

はがした後は、粘着面に触れないでください。



(8) フィルムアンテナのアースをウインドウに貼り付ける。

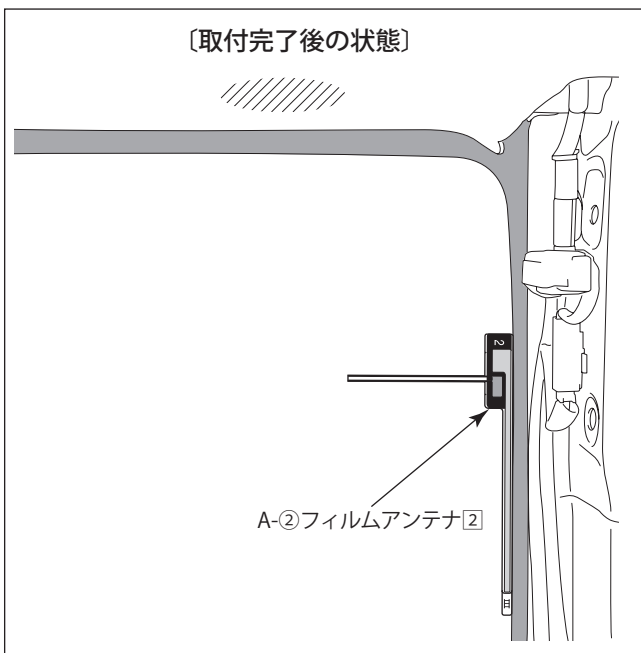
アドバイス

- 気温が低い場合は、ガラス面およびフィルム面を温めてから行くと貼り付けやすくなります。
- シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けます。

注記

一度貼り付けたフィルムをはがしたり、位置を変えたりすることはできません。

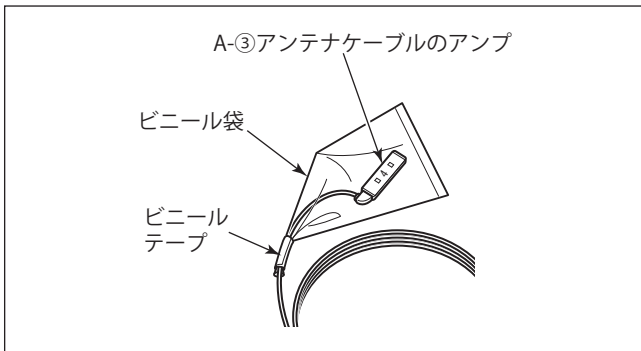
※以降の作業は、『※ルーフ部フィルムアンテナの取付け』の手順 (6) を参照し作業を行ってください。



■右側フィルムアンテナ取付要領

アドバイス

- ルーフ部とピラー部のフィルムアンテナの使い分けが逆になりますが、左側フィルムアンテナと対称です。『左側フィルムアンテナの取付け』を参照し作業を行ってください。
- 右側フィルムアンテナはピラー部へ取り付けてください。



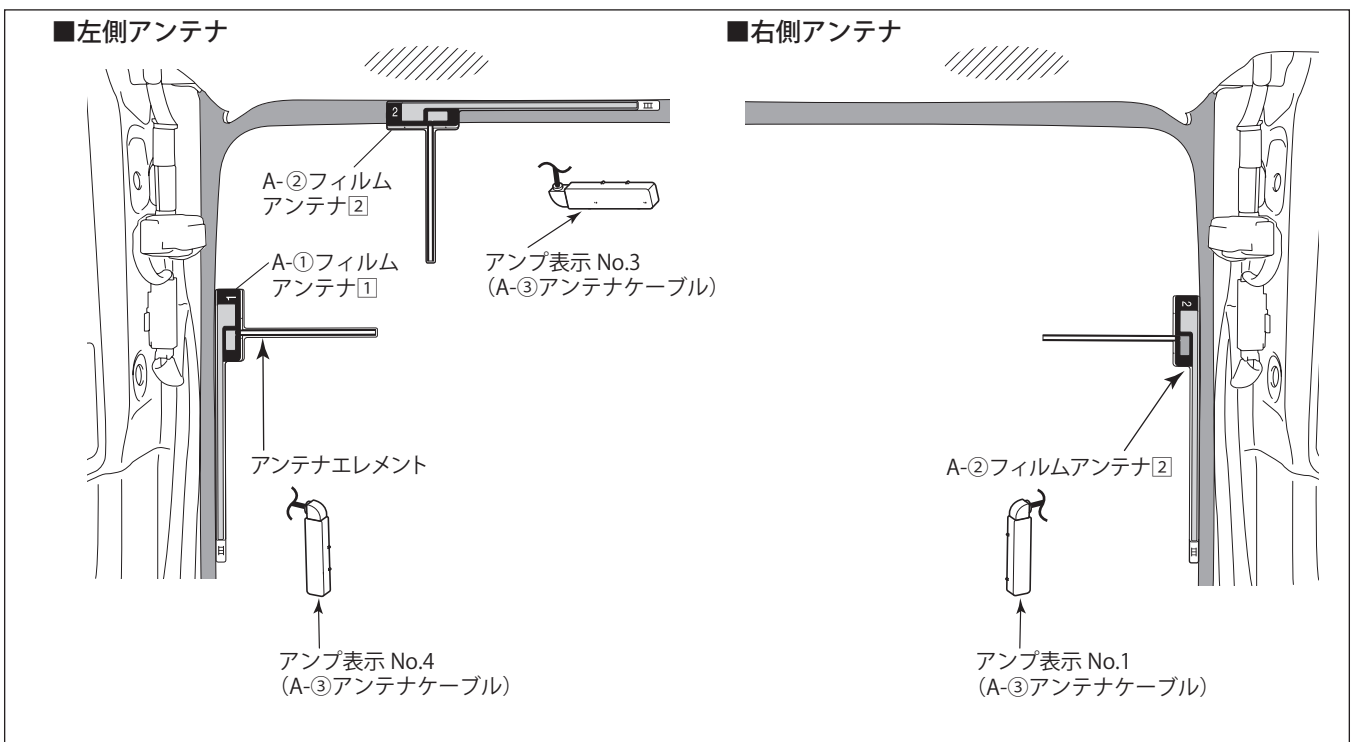
### ■アンテナケーブルの取付けと配線

- (1) A-③アンテナケーブルのアンプを包んでいるビニール袋（3箇所）が配線作業中に外れないよう、袋の口にそれぞれビニールテープを巻き付けます。

#### 注 記

本製品は、オーディオ開口部からルーフ側へケーブルを配線します。配線前にアンプをフィルムアンテナに取り付けると、ケーブルが配線できなくなりますので注意してください。

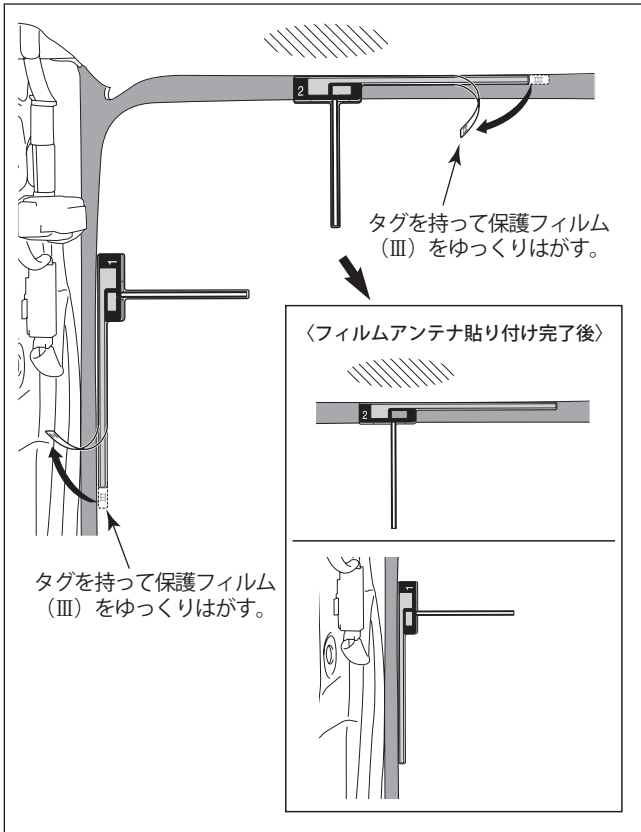
- (2) A-③アンテナケーブルをインパネ開口部からピラー部へと引き回す。



- (3) A-③アンテナケーブルを、インパネ開口部から余長固定部まで、カットしたA-⑥ウレタンシート、A-⑤ロックタイ（大）で固定します。

#### 注 記

- ・ ケーブルの配線位置に車両ブラケット等のシャープエッジ部がある場合には、断線防止のため、A-⑦保護シートをカットして貼り付けてください。
- ・ A-⑦保護シートを使用する際は、貼付け部の汚れや水分を十分にとり、油分は脱脂をしてください。
- ・ 気温が低く、A-⑦保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。
- ・ ノイズ防止のため、他のコード類からできるだけ離して配置してください。一緒に束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。
- ・ 車両ハーネスおよび配線したコードが噛み込んだりしていないか点検してください。



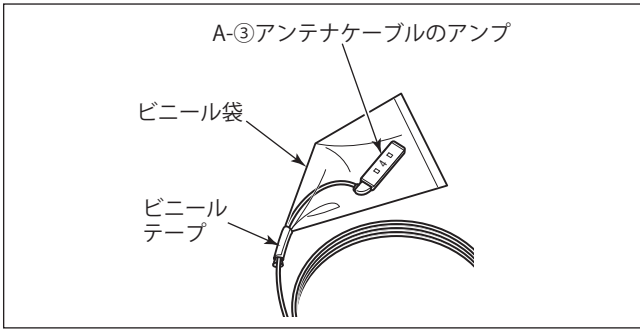
(4) フィルムアンテナの保護フィルム(Ⅲ)をはがす。

👉 アドバイス

- ・ アンテナエレメントが一緒にはがれる場合は、保護フィルムを元に戻してから、ガラス面に確実に貼り付くように強く押し付けてください。
- ・ 右側フィルムアンテナも左側と同様に保護フィルム(Ⅲ)をはがしてください。

注記

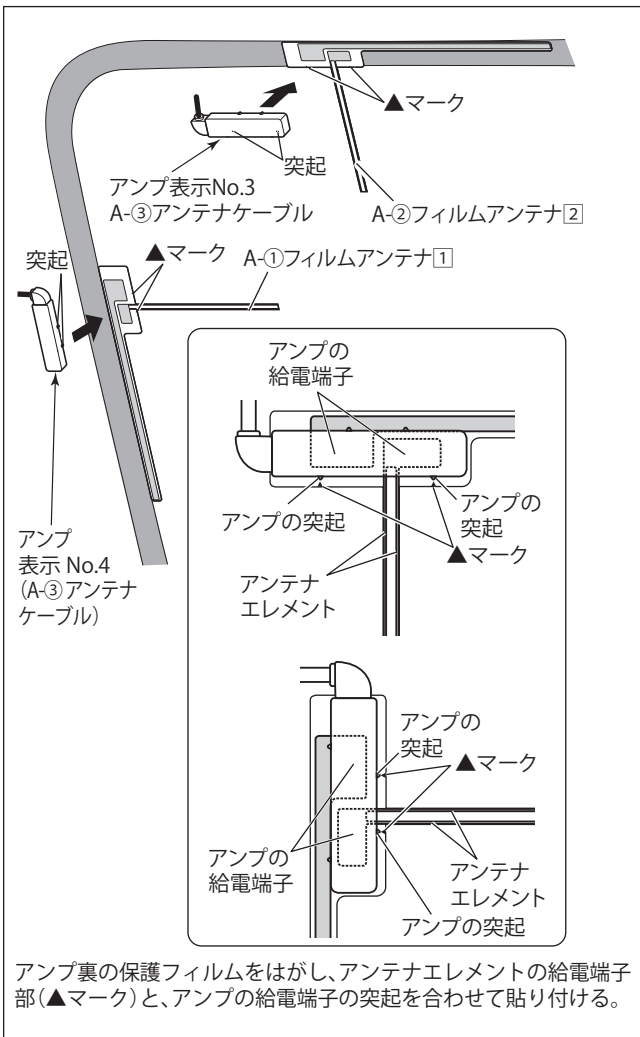
保護フィルム(Ⅲ)をはがし忘れないように注意してください。



(5) アンプのビニール袋を取り外す。

**注 記**

アンプ部のビニール袋を外す際や、外した後は、端子部に触れないでください。静電気による故障または、汗や汚れによる接触不良の原因になります。



(6) A-①A-②フィルムアンテナ①②の保護フィルム(Ⅲ)がはがしてあることを確認し、アンテナケーブルのアンプをアンテナエレメントに貼り付ける。

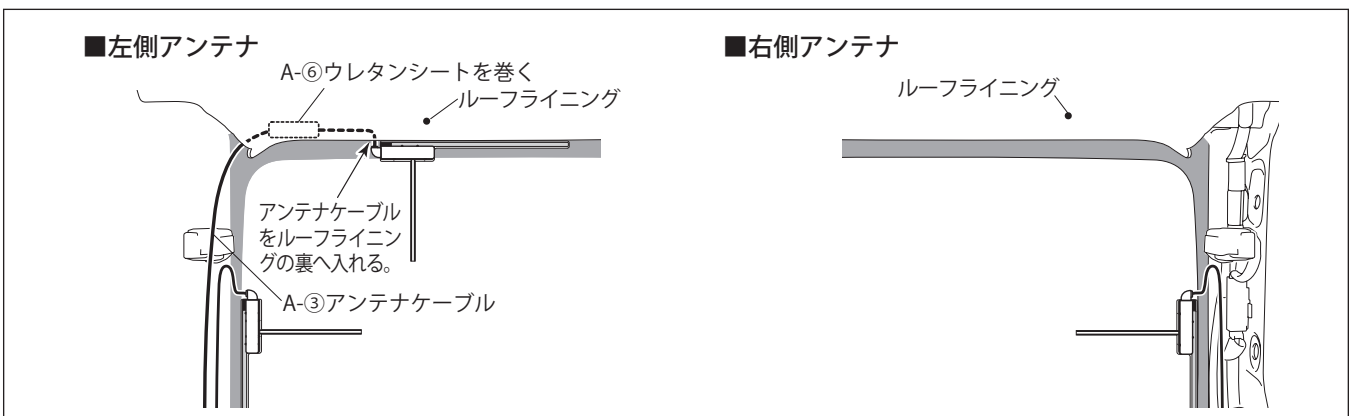
**アドバイス**

図は左側フィルムアンテナです。右側はピラー部のフィルムアンテナの使い分けが逆になりますが、左側アンテナと対称に貼り付けてください。

**注 記**

- A-①フィルムアンテナ①の▲マークの幅は狭く、A-②フィルムアンテナ②の▲マークの幅は広がっています。また、アンプの給電端子の突起はひとつのアンプの上下で幅が異なっていますので、フィルムアンテナの▲マークの幅に合わせて貼り付けてください。フィルムアンテナの▲マークとアンプの突起を合わせないと受信できません。
- アンテナケーブルを引っ張った状態で貼り付けしないでください。

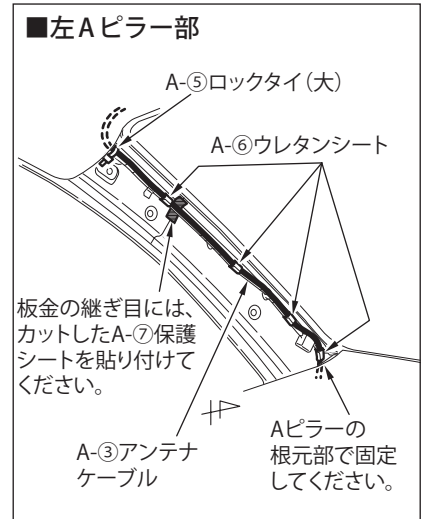
(7) A-③アンテナケーブルをピラー部に引き回す。



- (8) A-③アンテナケーブルを、ピラー部から余長固定部まで、カットしたA-⑥ウレタンシート、A-⑤ロックタイ（大）で固定します。

**注 記**

- ・ 図は左ピラー側を引き回す場合です。右ピラー側の場合は同様に行ってください。
- ・ ケーブルの配線位置に車両ブラケット等のシャープエッジ部がある場合には、断線防止のため、A-⑦保護シートをカットして貼り付けてください。
- ・ A-⑦保護シートを使用する際は、貼付け部の汚れや水分を十分にとり、油分は脱脂をしてください。
- ・ 気温が低く、A-⑦保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。
- ・ ノイズ防止のため、他のコード類からできるだけ離して配置してください。一緒に束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。
- ・ ケーブルをAピラー部に固定する際、A-⑥ウレタンシートがカーテンシールドエアバッグと干渉しないように貼り付けてください。
- ・ A-⑥ウレタンシートは、均等な間隔で貼り付けてください。
- ・ 車両ハーネスおよび配線したコードが噛み込んだりしていないか点検してください。
- ・ ケーブルの余長を束ねる際は、ドライブレコーダーなど他の用品の余長と一緒に束ねないでください。受信感度が低下するおそれがあります。



- (9) 余長部の配線作業を行い、メーカーオプションナビゲーションにA-③アンテナケーブルを接続します。
- (10) 取り外した車両の部品を元通りに取り付けます。

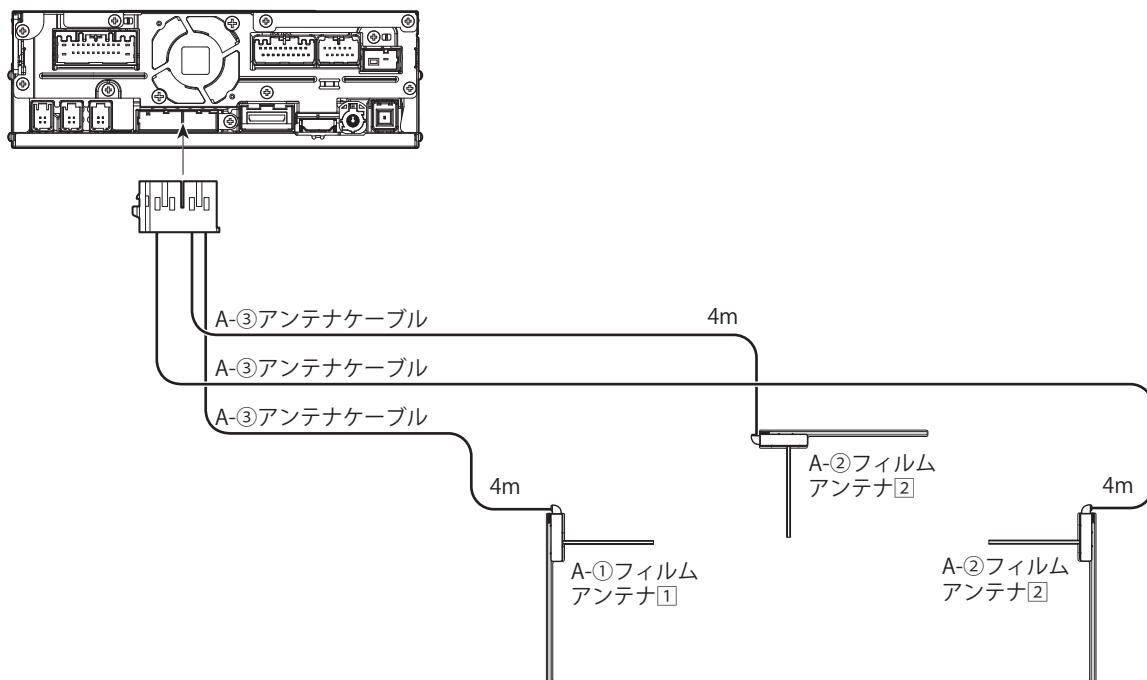
**接続・結線に際しての注意事項**

- ・ コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、色が間違っている可能性がありますので、コネクターどうしの色を確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ・ コネクターを外すときは、コネクター部分を持ってロックを押しながら引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。
- ・ 各製品の結線と取り付けが終了後、車両の外した部品を取り付ける前に、必ず動作確認を行い、正常に動作することを確認してください。

注記

各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。

メーカーオプションナビゲーション



**車両取り外し部品の復元と動作確認**

車両電装品（ランプ、スイッチ、計器類等）および、メーカーオプションナビゲーションが正常に動作するか、必ず確認してください。

**警告**

部品の締め忘れ（緩み）がないか、再度点検してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、かみ込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

**仮配線の動作確認などで一時的にバッテリーの⊖端子を接続した場合のご注意****注記**

本機が動作しているときは絶対にバッテリーの⊖端子を外さないでください。  
仮配線の動作確認などが終わった後にバッテリーの⊖端子を外す場合は、必ずイグニッションキーをACC（アクセサリ）ポジションからOFFポジションにした後、10秒程度時間を経ってからバッテリーの⊖端子を外すようにしてください。

**■ 接続の確認を行う****① バッテリーを接続する**

取り付け・接続に誤りがないかもう一度確認し、取り外した車の部品を元通りに取り付けてから、バッテリーの⊖側端子にケーブルを接続してください。

**② 安全のため、必ずパーキングブレーキをかける****③ 車のエンジンを始動する**

バッテリーがあがらないよう、エンジンをかけてください。

**警告**

エンジンをかけているときは排気ガスがこもらないように、十分な換気を行ってください。  
特にガレージなど、閉めきった場所でエンジンをかけたまま長時間の作業を行うと排気ガスが充満し、非常に危険です。

**注記**

バッテリー⊖端子を外すと、各機能の設定が出荷状態に戻る場合があります。

**④ TV が映ることを確認してください。****取り付け完了後の確認事項**

- 動作確認を終えたら、取り外した車両部品を元通りに取り付けます。  
※コード類がかみ込んでいないことを必ず確認してください。ショート事故による火災・感電の原因となります。  
※ネジ等の締め忘れ（緩み）がないよう復元してください。
- 最後に、ヘッドランプ、ブレーキランプ、警告灯などに異常がないか確認を行ってください。



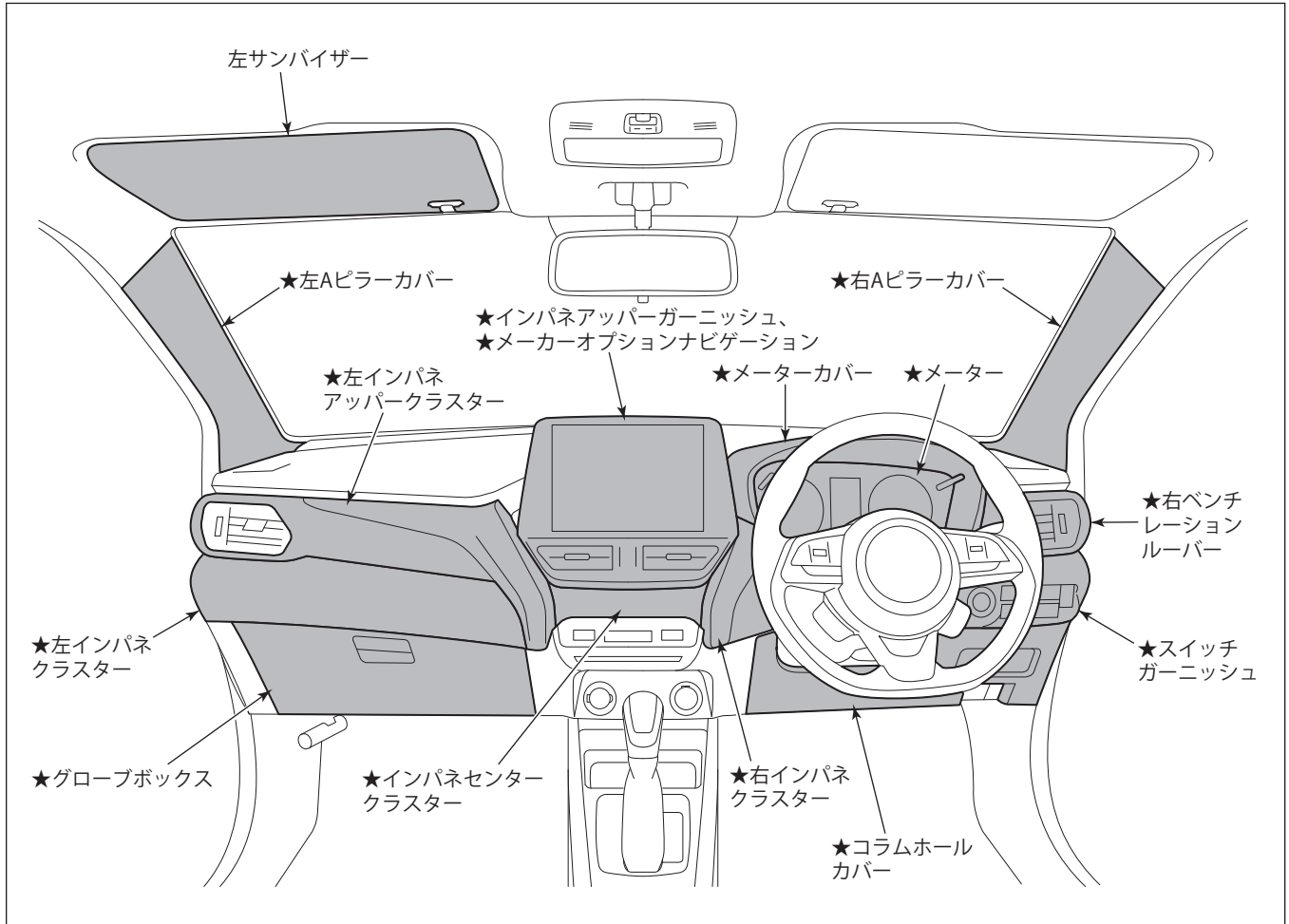
フロントス

取り外し部品一覧

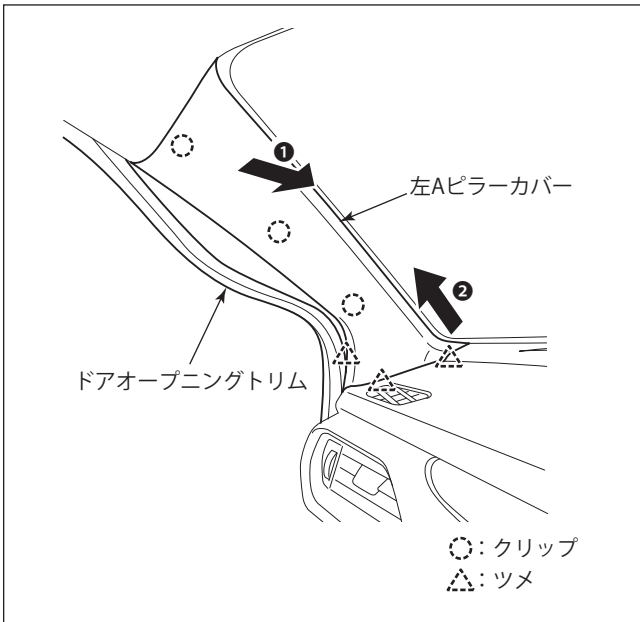
下図に示す車両部品（■部）を取り外します。

👍 アドバイス

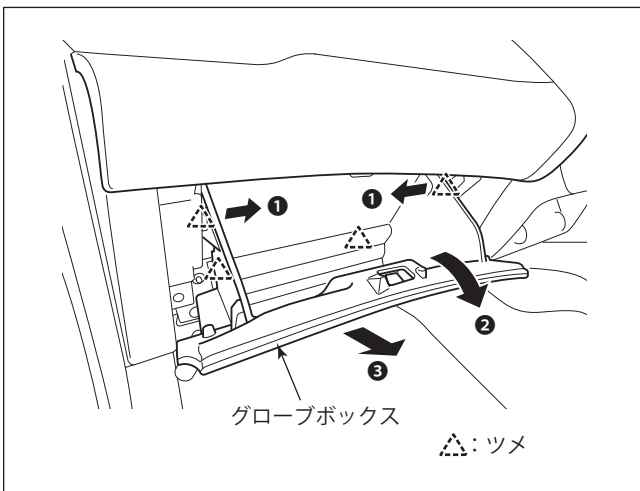
名称に“★”の付いている部品は、“車両部品の取り外し”に詳細図が記載されています。



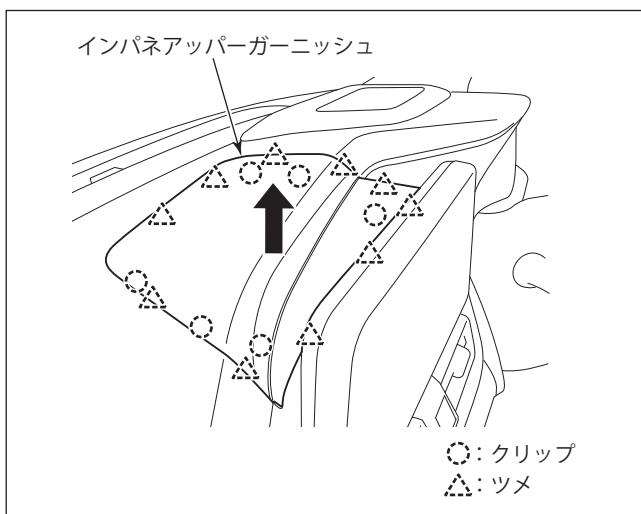
車両部品の取り外し



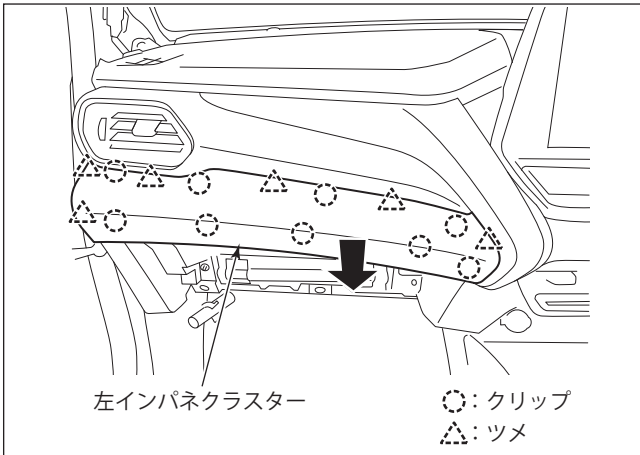
- (1) 左サンバイザーを取り外します。
- (2) ドアオープニングトリムをめくり、左右のAピラーカバーを取り外します。



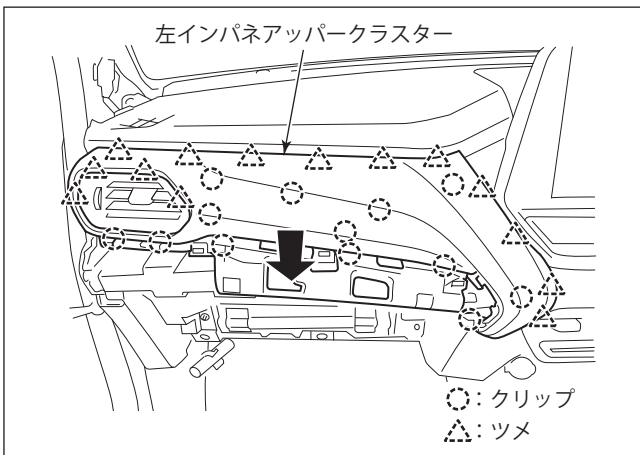
- (3) グローブボックスを取り外します。



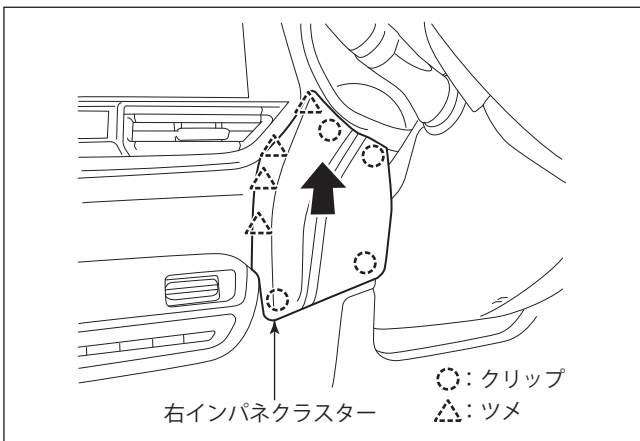
- (4) インパネアッパーガーニッシュを取り外します。



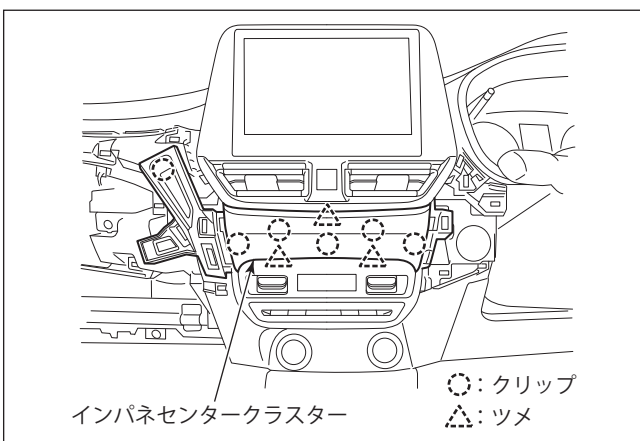
(5) 左インパネクラスターを取り外します。



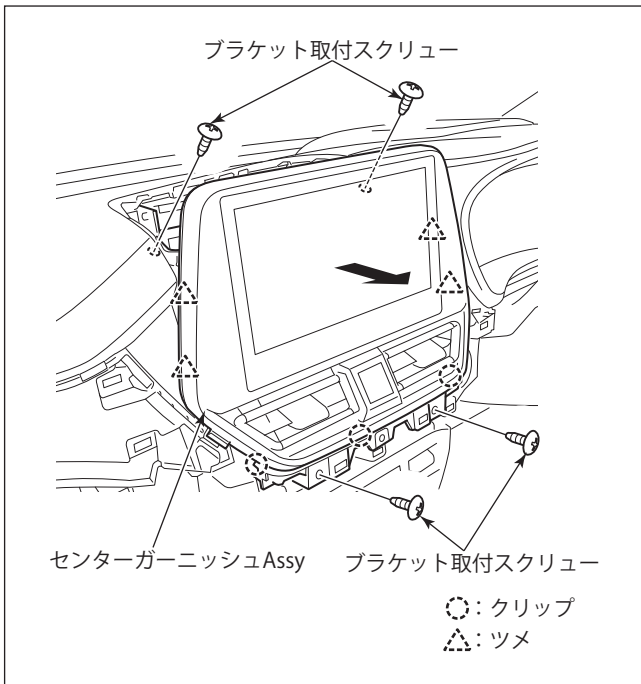
(6) 左インパネアッパークラスターを取り外します。



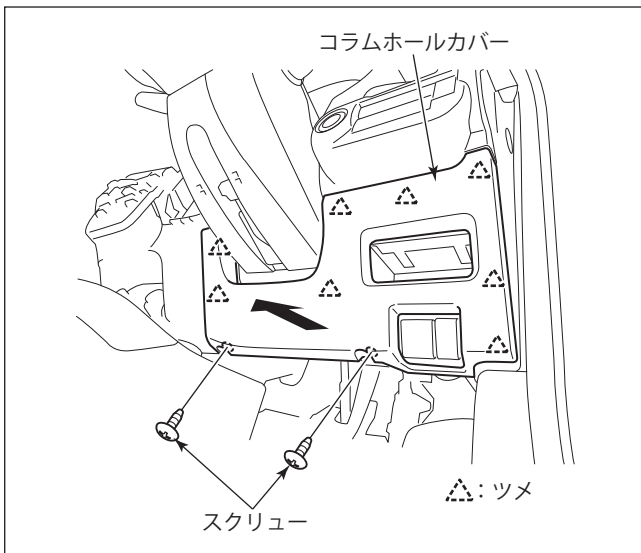
(7) 右インパネクラスターを取り外します。



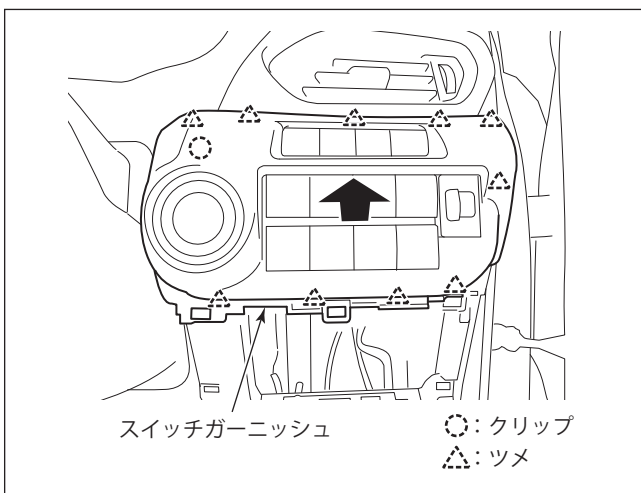
(8) インパネセンタークラスターを取り外します。



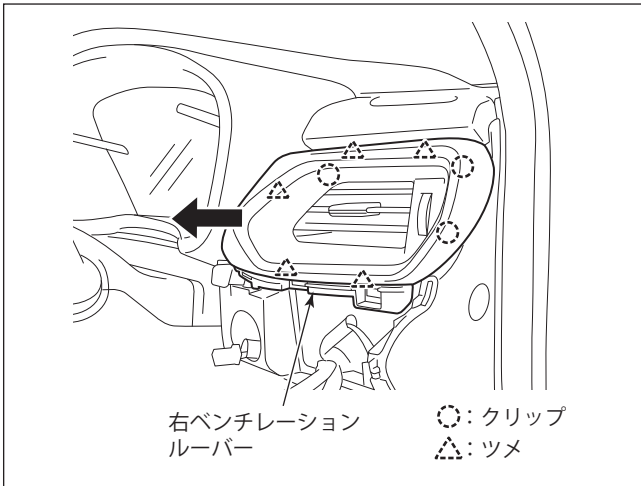
- (9) センターガーニッシュ Assyからブラケット取付スクリュー 4本を取り外します。
- (10) センターガーニッシュ Assyを引き出し、オーディオ用配線およびハザードスイッチ用配線を取り外します。



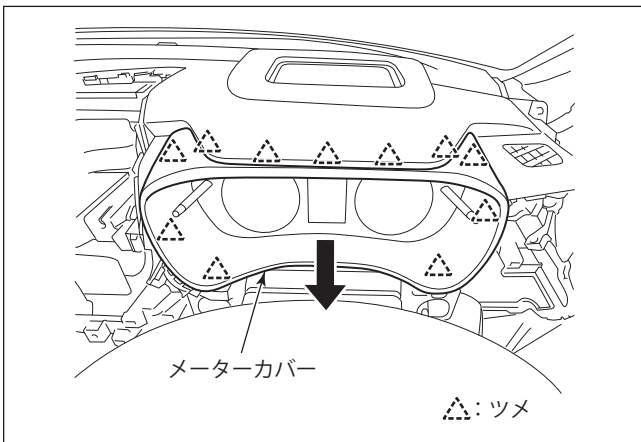
- (11) スクリュー 2本を外し、コラムホールカバーを取り外します。



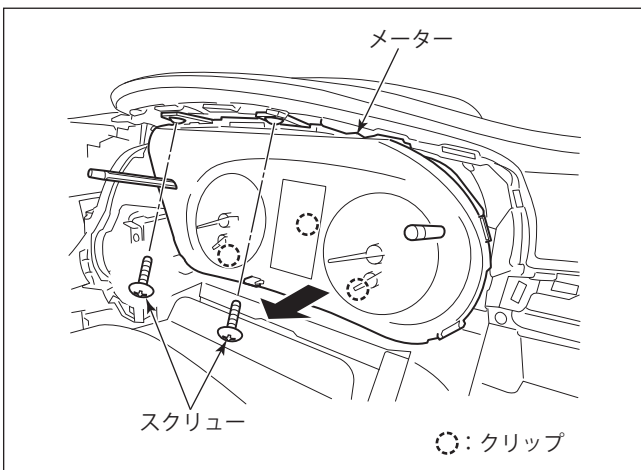
- (12) スイッチガーニッシュを取り外します。
- (13) 各スイッチ等の配線を外します。



(14) 右ベンチレーションルーバーを取り外します。



(15) メーターカバーを取り外します。



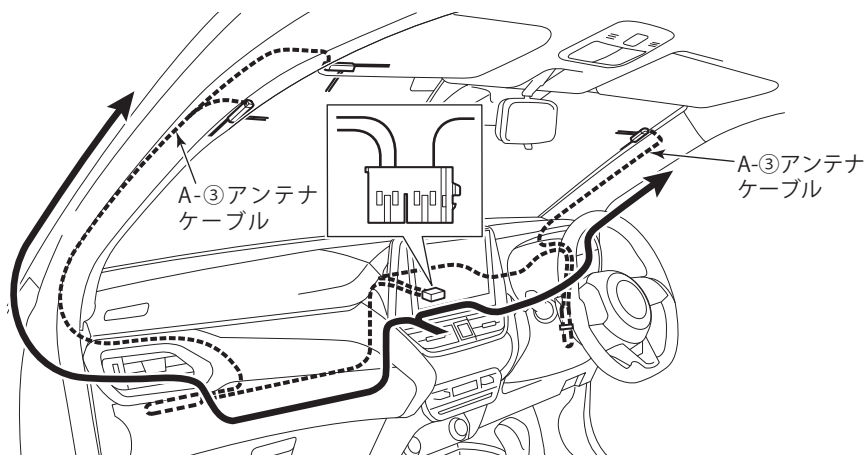
(16) スクリュー2本を外し、メーターを取り外します。

(17) メーターからメーター用配線を外します。

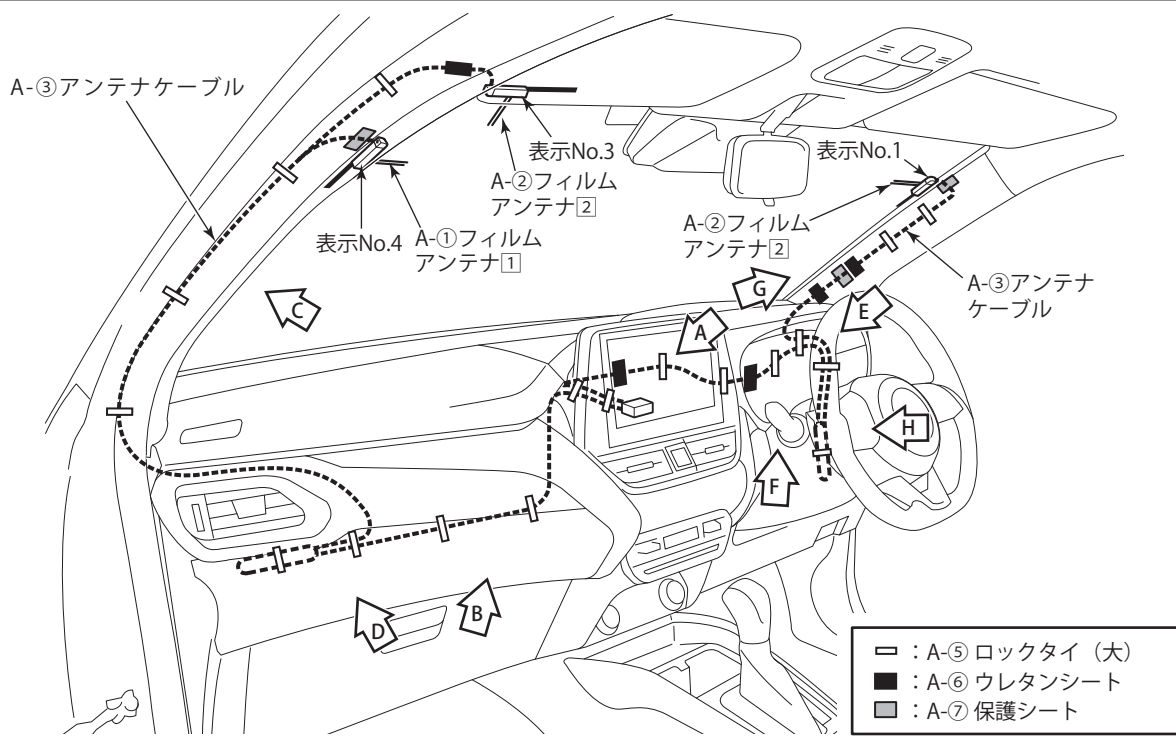
取付概要

注 記

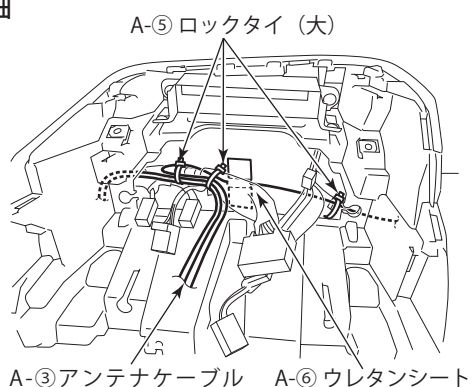
- ・ 本製品は、オーディオ開口部からルーフ側へケーブルを配線します。配線前にアンプをフィルムアンテナに取り付けると、ケーブルが配線できなくなりますので注意してください。



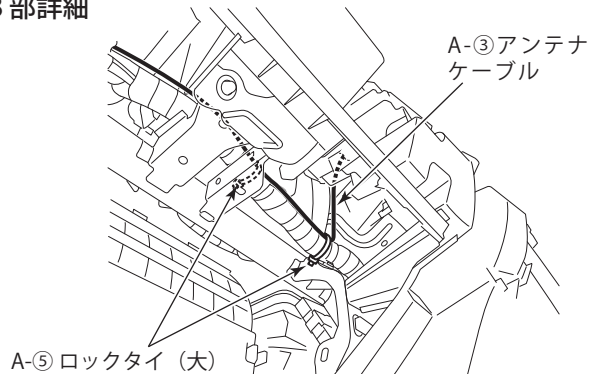
- ・ A-⑦保護シートを使用する際は、貼付け部の汚れや水分を十分にとり、油分は脱脂をしてください。
- ・ 気温が低く、A-⑦保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。



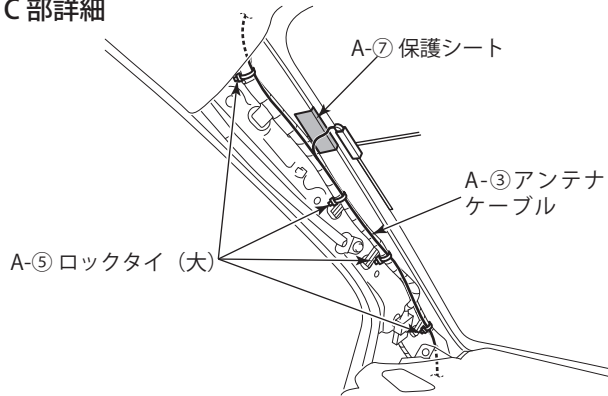
A 部詳細



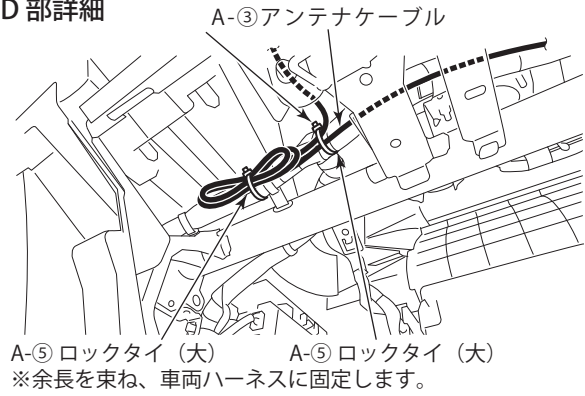
B 部詳細



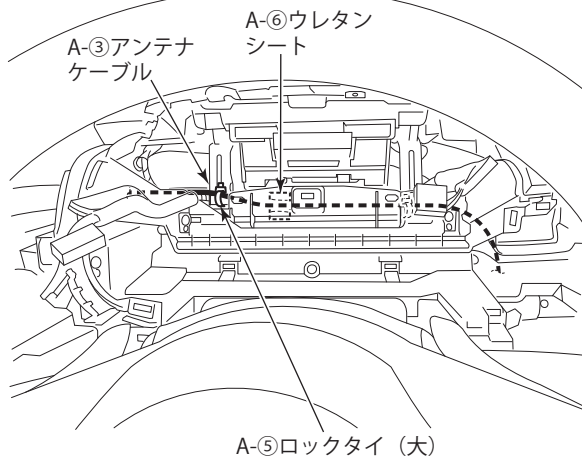
C 部詳細



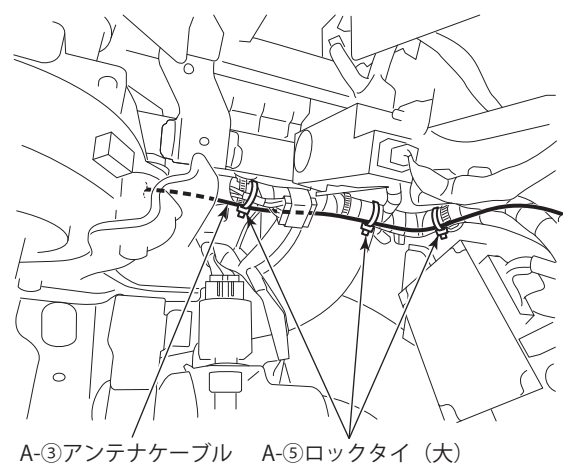
D 部詳細



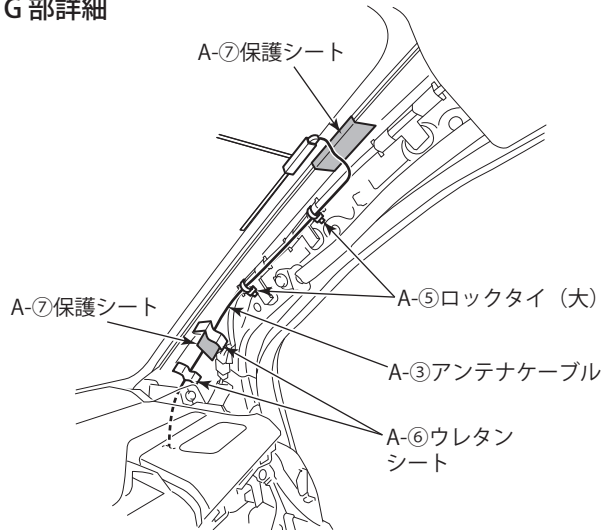
E 部詳細



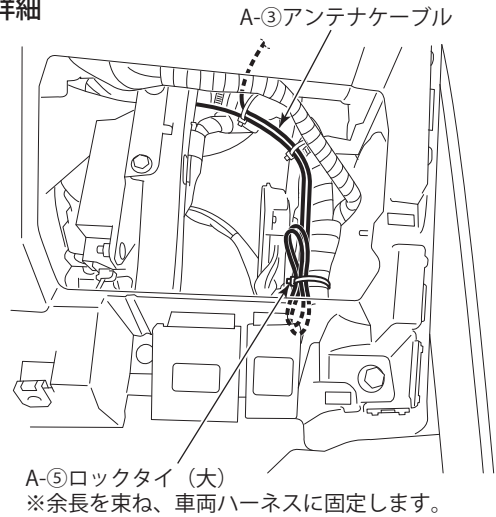
F 部詳細



G 部詳細

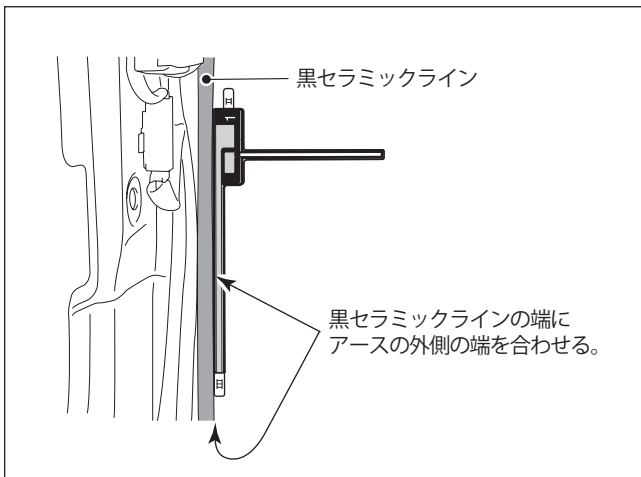


H 部詳細



※フィルムアンテナの取付の詳細は、“共通取付要領”を参照してください。

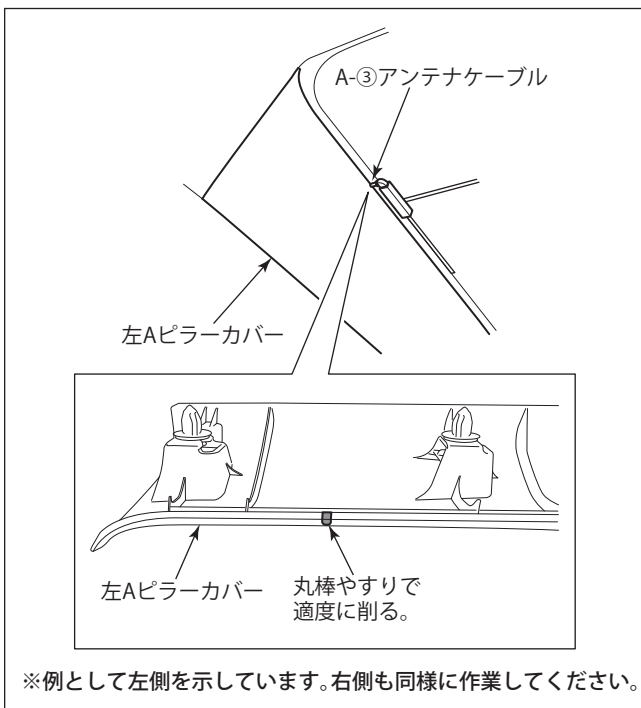
## フィルムアンテナの取付要領



- A-①、A-②フィルムアンテナおよび A-③アンテナケーブルは、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
- ピラー部アンテナを取り付ける際は、黒セラミックラインの端にアースの外側の端を合わせて貼り付けてください。

## 注記

- A-③アンテナケーブルの取り付け前に、A-①、A-②フィルムアンテナの保護フィルムがはがしてあることを確認してください。
- A-③アンテナケーブルをA-①、A-②フィルムアンテナへ取付後にAピラーカバーを取り外す際は、Aピラーカバーがアンブ部に接触しアンブ部が破損するおそれがあります。注意しながら取り外してください。
- Aピラーカバーを着脱する際は、アンテナケーブルのアンブ部と干渉しないように注意してください。



- (1) 左右のAピラーカバーを一時的に復元し、AピラーカバーがA-③アンテナケーブルをかみ込む位置を確認します。
- (2) 強くかみ込まないように丸棒やすりでAピラーカバーを適度に削ります。
- (3) メーカーオプションナビゲーションに各結線を行います。
- (4) センターガーニッシュ Assy をインストルメントパネルに取り付けます。

## 警告

- 一時的に取り外した部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取付前の状態に戻してください。(コネクター類の接続・締付トルク等)
- 取付作業完了後、車両および用品が正しく機能しているか動作確認してください。
- 部品の締め忘れ(緩み)がないか、再度確認してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、噛み込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

## 注記

最後に、ヘッドランプ、ブレーキランプ、警告灯などに異常がないか確認を行ってください。